## 日帰り旅行会2025 存明寺の歴史をたずねて

存明寺は今から380年前、江戸は桜田郷に建立されました。その後、芝金杉(現・港区芝)に移転し、さらに麻布に移転しました。このたびの「日帰り旅行会」では、芝金杉時代の存明寺旧跡を訪ね、近隣のご住職さまからお話をお伺いします。さらに麻布時代の存明寺説教所(現・佑浩寺)を訪ね、歴代住職の墓参り、貴重な資料の見学、酒井祐現住職からお話をお伺いし、当時の麻布存明寺を偲びたく思います。

なお今回の事前調査によって、なぜ存明寺が「存」と「明」を名のったのかが判明しました。その資料や言葉の意味は当日ご披露します。また、夕方からは佑浩寺さんの客殿にて夕食交流会を開催します。秋のひととき、存明寺の歴史を訪ねる旅に是非ご参加ください。

主催:真宗大谷派 佑浩寺&存明寺



江戸切絵図にある芝の存明寺

## 2025年(令和7年)10月17日(金)

13時 JR「浜松町」駅南口3階 改札口を出た所 集合・出発 ※北口ではなく南口です。エスカレーターで上の階(3階)に昇ってください。 ※改札口を出て「築地魚河岸まぐろー代」の向かいにある「小便小僧」の前に集合。

## ■日 程

13:00 浜松町駅 集合・出発

13:30 芝金杉にてご旧跡巡り

勧勝寺様・向陽寺様への参拝

15:00 芝金杉を出発

15:30 麻布の佑浩寺様に到着 墓参り

佑浩寺様参拝(お話・見学)

17:00 夕食交流会(佑浩寺客殿にて)

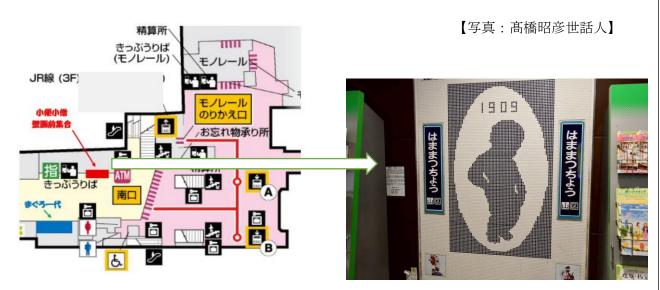
19:00 閉会・後片付け・現地解散

麻布の佑浩寺様(元・存明寺説教所)の本堂



- ■参加費 ひとり5,000円 (参加費・夕食交流会費を含む)
- ■下記参加申込書に会費を添えてお申し込みください。締切は秋のお彼岸9月23日(火)までです。
- ■緊急連絡先:酒井義一住職090-4546-7381 熊﨑尚登世話人090-4814-3503

| 参加申込書<br>氏名 |   |   | 領収書<br><u>金</u> | -     |       |              |
|-------------|---|---|-----------------|-------|-------|--------------|
| 住所(         | - | ) | <br>日帰り)        | 旅行会参加 | 1費として | <del>.</del> |
|             |   |   |                 | 025年  | 月     | 日            |



集合場所は、浜松町南口3階改札口を出た「まぐろ一代」というお店の前の「小便小僧前」↑です。



港区芝の存明寺跡地のお隣に立つ向陽寺様



麻布の佑浩寺様にある存明寺歴代住職のお墓



麻布の佑浩寺様本堂でお話をする酒井祐住職(右)



存明寺があった場所には古い建物が立っている



麻布に昔存明寺があったことを示す「存明地」碑



麻布にあった頃の存明寺の貴重な配置図